



おおほり苑たより

新年、明けましておめでとうございます。

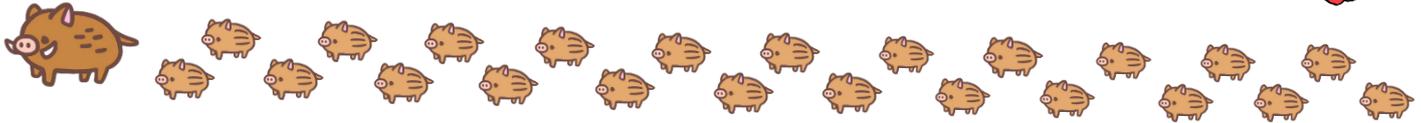
お正月は、どのように過ごされましたか？

おおほり苑一同、風邪に負けないよう頑張ってます！！

今回のおおほり苑たよりは、

昨年12月の一泊旅行と初詣の様子をお送りします。

本年もどうぞよろしくお願い致します。



苑長からのご挨拶…

新年明けましておめでとうございます。旧年中は格別のご厚情を賜り厚くお礼申し上げます。本年も何卒よろしくお願い致します。

年も明けて「平成」も残すところ4ヶ月となり、4月1日には新元号が発表され、5月1日より新たな元号の時代となります。さて時代といえ、昨年大河ドラマ「西郷どん」は今の日本という国の礎を築き上げ、時代の流れを知ることができた非常に面白く、そして考えさせられるドラマでした。

西郷隆盛が好んで使い、よく揮毫した言葉「敬天愛人」(天を敬い、人を愛する)は、今の障がい福祉にも通ずるものがあると思います。天というものは「仁愛」、すなわち人々を平等に、かつやさしく愛してくれるものであるため、天と同じように、分け隔てなく愛情を注ぎ、そして自らを厳しく律し、無私無欲の人であることを、西郷は終生心がけてきました。

我々障がい福祉に携わる人たちの多くが、日々利用者と真摯に向き合い、愛情を注ぎながら支援を行っていますが、一方で障がい者への虐待の相談・通報件数及び虐待と認められた件数は年々増加、また営利目的や悪質な不正請求を行う事業所があるのも事実です。

福祉はすべての人々に最低限の幸福と社会的援助を提供することが理念であります。障がい福祉の父と呼ばれる糸賀一雄は「全体としてどんな繁栄があっても、そのなかで不幸になる人が一人でもいれば、それは厳密な意味で福祉に欠けた社会と言わなければならないと思う。社会福祉という言葉の意味は、社会全体の組織の中で、一人ひとりの福祉が保障される仕組みをいうのである」と語っています。

新たな時代を迎えるにあたり、これまでの偉人の築き上げた福祉のところに立ち返ることが必要なのではないでしょうか。

職員は目の前にいる利用者一人ひとりに愛情を注ぎ、支援が行き詰まり気持ちが折れそうになれば自らを律し、利用者・ご家族・地域・社会が豊かになるための実践を積み重ねていかなければなりません。

今年も、気張れ！おおほり苑！チェスト！



★

 今年の12月…

12月6、7日にハウステンボスに行ってきました!!



ハウステンボス号
 最高♪



クリスマス一色でした!!



また、行きた---い!!



ショ・ショ からのおしらせ 

「まごごろ製品」大規模販売会

2019年1月30日(水)~2月4日(月)

~作る!伝える!繋がる!フェア in 福岡三越~



福岡三越 9階 = 催物会場
 午前10時~午後8時
 (最終日は午後5時まで)



素敵な一年になりますように。



- つまんでフリン
 - 抹茶フリン
 - いちごフリン
 - いちじくのパウンドケーキ
- を販売します!!

ぜひ、お越しください!! お待ちしております!!

1月号担当：三島